



ぼうさいこくたい2023

第2回現地情報共有・連携会議結果概要



日時 令和5年4月7日（金）18時～20時30分
 開催方法 神奈川県災害対策本部室又はZoomによるオンラインの選択
 参加者 総数 84名
 災害対策本部室 24名
 Zoom 60名（パネリスト含む）

第1部

1 横浜国立大学の施設案内



第2部 グループワーク





事前アンケート概要 (1)



第1回現地情報共有・連携会議の感想

参加して非常に良かった	31
良かった	27
あまり良くなかった	7
参加の意義はなかった	1

共同出展の可能性

かなり広がった	10
やや広がった	26
まだ拡がりがない	19
まったく展望がない	6

ぼうさいこくたい2023のイメージ

よく分かった	19
少し分かってきた	34
まだよく分からない	12
まったく分からない	0

出展検討状況

団体単独での出展を準備、検討している	41
他団体と共同しての出展を準備、検討している	30
単独での出展は困難だが、これから他団体との共同出展の可能性を検討したい	10
自団体での出展検討はしていないが、他団体の支援などはある	3
現時点で何らかの出展に関わるつもりはない	1

意見交換の感想

非常に有意義だった	24
まあやってよかった	29
あまり参考にならなかった	9
参加の意義はなかった	3



事前アンケート概要 (2)



単独企画への他団体の参画可能性

どんな団体でも歓迎したい	3
自団体の企画意図に沿う団体との参画は歓迎したい	36
日常的に交流がない団体との連携は困難	5
現時点で他団体との連携などは想定していない	13

興味・関心のあるテーマ (複数回答)

地域防災	37
地震・火山	32
風水害	24
関東大震災100年	22
自助・共助	22

以下、土砂災害、災害情報、ボランティア、避難・避難所、・・・

自由記述 (抜粋) : 個別避難計画、災害弱者に対する避難行動、メディア、応急対策、避難所における良好な生活環境の確保、乳児栄養、アートやデザインとの接点、被災建物の調査、生活再建・復興、迅速な安否確認、地質、災害時の乳児の栄養、公助に期待しない水難救助

具体的な連携相手 (公開可より抜粋)

大東文化大学公認防災サークルSTERA、公的機関、防災塾・だるま、神奈川県、神奈川県内の市町村、大学、地域防災団体 (住民組織)、避難所運営に関係のある団体、災害ボランティアセンター運営に関連する団体、神奈川のミュージアム、神奈川地学会、ひらつか防災まちづくりの会、まちネット緑、未来防災NET、東京医療保健大学、神戸の手話ダンサーいのっち、Goonats東京、防災ソング実行委員会、人と智ネット、かながわ広域連携図上訓練実行委員会、学生団体、サークル、母と子の育児支援ネットワーク、ラ・レーチェ・リーグ

検討してる出展形態 (第1希望)

セッション	9
ワークショップ	10
プレゼンテーション	19
ポスターセッション	9
屋外展示	14
オリジナルセッション	10
ポスター+イグナイト	4